

2012年5月31日

NO.161

発行責任者
河野 禮三

東大阪地域労組「働く仲間の会」

仲間の会ニュース

東大阪地域労組「働く仲間の会」
〒578-0985
東大阪市中野南1-36
かわち勤労会館内
TEL 072-961-6653
FAX 072-961-6432

原発稼働ゼロから原発ゼロに！ 大飯原発再稼働反対5.11緊急行動



5月11日中之島公園・女神像前に、全労連近畿ブロックから百数十人が集まり、大飯原発再稼働反対の集会が開催されました。主催者の川辺議長は、「関西電力は、大飯原発を再稼働すれば、夏の電力が充足されるなど、根拠を示さず再稼働を促している。また、原子力保安院や政府も、安全・安心が確認できていないにもかかわらず、再稼働を急いでいる」と批判しました。

全労連大黒議長からの「原発を基幹電源として残すのか、原発のゼロの社会を残すのか」が問われている」とメッセージが紹介されました。

滋賀県代表は「滋賀県では中日新聞が読まれているが、中日新聞では夏の電力不足は、60時間しか不足しないと報道していた。原発におびえるより、60時間くらい休んだらどうか」と発言しました。京都の代表は、「政府が説得しているが地元は納得していない。特に中小企業は、どこにも出ていけない。原発のない社会が大切」と発言しました。最後に「人類と原発は共存できない」「日本の子ども達のためにも原発のない日本を」の行動提起を確認し、関西電力本社までデモ行進しました。

環境保全公社の解散をやめよ！
労働者の雇用・労働条件を維持せよ！

5月10日、東大阪市役所本庁前で環境保全公社の争議を支援する集会が開催され、大阪労連の部隊50人ほどと地元20人の計70人ほどで集会を開催しました。働く仲間の会からは、河野・小笠原・楠本・西口・*＊が参加、「東大阪市は、環境保全公社を解散するな！」「東大阪市は労働者の



雇用と労働条件を守れ！」と大きな声で唱和しました。

した。日本のマスコミは、政府の見解や橋下市長の言動はたれ流しているにもかかわらず、原発反対の動きについては、まったくと言ってほど報道しないこと

が特徴です。この日も関西電力本社前には座り込みを続ける人たちがいました。原発ゼロに向けてさらに大きな運動が必要と感じた1日でした。

紙袋製造会社(株)M社の希望退職に応じたが、社長のあまりに不誠実な態度に残業代を請求した事件

M社は、会社の経営がおもわしくなく、社長が希望退職を1月16日募集した。Kさん、Iさん、Yさんの3人は1月31日希望退職に応じたが、1月31日付けの退職となった。ところが社長は業務の引き継ぎをして欲しいと3人に要請、3人は社長の要請に応じて業務の引き継ぎをしたが、いつまで引き継ぎをするのか、明確でなく、その間の賃金も支払われないと言われた。また退職金も会社都合の退職の計算基準で行うだけで、早期退職に応じた3名に何の思いやりもなかった。

また、第一回団交では、出席は、会社の代理人の弁護士のみで社長の出席はなかった。当初3人は、急に退職に至ったために使用できなかった『有給休暇分の補償を要求しよう』となっていたが、あまりの社長の不誠実な態度に怒り心頭に達し、未払い残業代の支払いを請求することとなった。そもそも、それぞれに生活設計があり、途中で退職することは大変なことである。そのことに対する社長の思いやりや配慮が全然なかった。第2回の団体交渉には社長も出席し、会社の希望退職の要請に応え、引き継ぎも会社の指示通りこなしした3名に對し対応が不誠実であったことを謝罪した。また残業代については、会社のカレンダーに従い、再計算して支払う回答があり、Kさんに895,200円、Iさんに53,846円、Yさんに280,791円の残業代が支払われた。この事件は、会社のことを考え、自分から身を引こうとした社員に感謝して、できるだけ誠意を尽くすのではなく、自分の都合のみで社員を使い、感謝の言葉もなかった社長は、返って支払いが多くなったケースである。それに対し、団体交渉の席上、ある組合員は、「最後に社長にお願いがあります。会社に残っている社員の健康に気遣ってください。

残って身を削ってがんばっている社員の方を大切にしてください」と発言した。退職した。

た後も、残っている社員を気遣う組合員の姿に胸が熱くなった。

派遣会社の雇い止めは認めだが、今まで残した年休を消化してから退職と通告したのに、年休分を支払わなかった事件

派遣会社の(株)P社に働くMさんは、魔法瓶会社の生産ラインに派遣され働いていた。ところが昨年12月くらいに魔法瓶会社から(株)P社が撤退することになり、残る派遣の2社に移籍するか退職するかを選択を言い渡された。Mさんは退職を選択したが、3月末までは働けるという話であった。

司に請求したが言を左右にして誠実に対応しなかった。Mさんは、働く仲間の会に加入し、11日分の年休消化分と解雇予告手当を請求した。

ところが、1月20日に突然契約の解約を言われた。Mさんは、11日分の年休を消化した上で退職する旨を営業担当に通告したが、1月分の給与には年休消化分は計上されていなかった。Mさんは営業担当や会社の上

5月2日、団体交渉を行い、「1月20日年休の取得をMさんが通告してから、会社とその連絡があったのは4月5日であり、このことをMさんに謝罪する。11日分は本日(5月2日)支払う。解雇予告手当については、会社を持ち帰り、連休明けに回答する」と5月8日会社から回答があり、解雇予告手当も支払われることになった。

書評

あなたは誰？わたしはここに
いる 姜尚中

集英社新書

前に書評で取り上げた「名画の言い分」という本は、西洋画を鑑賞する上で知っていたら絵についての理解が

すすむ、西洋画のもとになっていくギリシャ神話、聖書などの基礎知識や、ルネサンス以前は絵に描かれている女性は神のみだとか、白百合は純潔を象徴しているなどの約束事を書いていました。

姜 尚中のこの本は、日本で生活する在日三世の韓国人であるマイノリティとしての姜尚中が、どう名画に向き合ったかを書いていきます。

ドイツのルネサンスを代表する画家のアル

ブレヒト・デューラーの自画像を見たときに「わたしはここにいる、お前はどこに立っているのだ」と語りかけているように思い身震いしたと書いています。

その感動したまさにそのときは、「在日」と言う自分の出自だけでなく、そもそも生きることの意味や自分がどうして生まれてきたのか、なぜ生きるのかなどの堂々巡りを繰り返していた時だったといえます。

また、朝鮮白磁に惹かれる自分の気持ちを「韓国では慶意も弔意も白で表します。ということは、白は始原であると同時に終末も表す」また、「子どものころ、真っ白なチマ・チヨゴリを着ている母が美しく見えて、とて

もうれしかったことがある。私にもどこかに広大無辺で磊落な白がいきびいている」と自己のアイデンティティーにさかのぼって作品を鑑賞します。

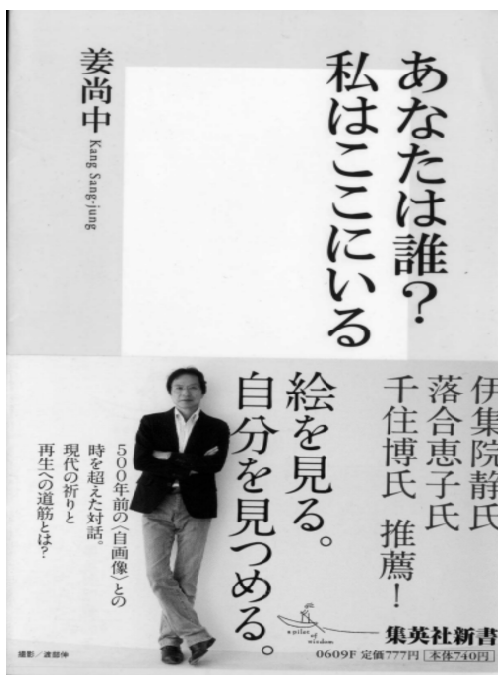
まさに姜尚中は名画の鑑賞を述べることにより、自分を語り、自分の世界観を語り人生を語っているのです。

そして、「名画というものは、答えというものがあるのではないしに、ただ目の前に

『ある』だけで、絵は人間の深い部分に隠され、普段自分でも気づかないような『感動』する力呼び起こしてくれるのです」と述べます。

姜尚中は、自分の問題意識と人生観・世界観により、名画から受ける感動が違う、あなたは、この作品からどんな感動を受けましたかと私たちに挑んでいるのです。

楠本 員久



河内風景・花暦 アジサイ (6月)

江戸時代、シーボルトはヨーロッパになかったアジサイを持ち帰り、妻の「おたき」の名をとり、ヒドラングア・オタクサと命名しました。

今は、セイウアジサイとして里帰りしています。生駒山頂付近に大きなあじさい園があります。ケープルを利用する手もあります。

酒飲みのつぶやき

(** 執行委員)

お酒大好きな私がお酒に関する事をお送り致します。

今回は、ビールに合う肴を紹介します。

ビールやワインに最高、今が旬のイカを使った塩辛パスタ！

材料(1人前)

パスタ 一人前

材料A：オリーブオイル 大1、んにく1片、イカの塩辛 大1、野菜 適当

材料B：バター 少々、醤油 お好み、塩コショウ 少々

手順1：パスタを茹でる。野菜を小さ目に切る、ニンニクをスライスにする。

手順2：フライパンに

材料Aを入れる、オリーブオイル↓んにく↓香がしてきたら↓塩辛↓野菜↓火が通るまでの順。

手順3：手順2のフライパンにパスタを入れ混ぜる。そして材料Bを入れ味を調べて完成。



きずな交流会 宇治方面

5月20日、地域労組おおさかのきずな交流会が、京都宇治方面で開催されました。河野・**・**・**・**・**・**さんの5人が参加しました。山本宣治資料

館を見学後、宇治の平等院(ミユウジヤム)平等院を見学後、平等院の境内で交流会をしました。参加した**執行委員は、「天候に恵まれ、鳳凰堂もすばらしく楽しくすごしました。」と感想を述べていました。



《お土産屋で買い物をする参加者》

当面の日程

- 6月 1日(金)
2日(土)大阪労連評議会
8日(金)労働相談懇談会 6時30分 国労会館
9の日宣伝 花園駅 6時
10日(日)労働と要求の交流集会
13時～17時 文化会館
15日(金)ディーセントワーク宣伝 長瀬駅
7時15分～
18日(月)地域労組おおさか「新組合員歓迎会」
国労会館・中会議室 6時30分
20日(水)明治乳業支援 10～14時
24日(日)文化のつどい ライティーホール
13時30分
25日(月)「働く仲間の会」執行委員会
30日(土)国民平和大行進 八尾～東大阪
3時 八尾出発
- 7月 8日(日)網の目平和行進
15日(日)東大阪労連 「夏の交流集会」
枚岡グリーンガーデン10時～
19日(木)東大阪労連ビアーパーティー
6時30分～かわち勤労会館
会費2,000円
飲み放題・食べ放題・抽選会あり